

平成 28 年 5 月 27 日

関係者各位

長崎大学病院
感染制御教育センター
センター長 泉川 公一

**平成 28 年度 第 2 回感染防止対策地域連携
合同カンファランスについて（ご案内）**

日ごろより格別のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

平成 28 年度 第 2 回 感染防止対策加算合同カンファランスを下記の通り開催いたします。
お忙しい時期とは存じますが、ご参集のほどよろしくお願いいたします。

出欠票や資料は、FAX かメールで、下記までご提出いただけると幸いです。
(集計のため、7月13日(水)までに、お願いできれば、助かります。)

敬具

日 時： 平成 28 年 7 月 22 日（金） 17：00 ～
場 所： 長崎大学病院 第 3 講義室

問い合わせ先：長崎大学病院感染制御教育センター
田代 将人、田中 章貴
TEL：095-819-7731
FAX：095-819-7766
E-mail：mtashiro@nagasaki-u.ac.jp

別添の書類などについて)

1) 出席票

2) 感染防止対策に関する教育的アンケート 2016年度 第2回

3) 耐性菌サーベイランスデータに関して (Excel 票)

書式を同封しておりますので、情報を教えていただくと幸いです。
(普段、集計されていない場合は、このために、調査する必要はございません)。

4) 手指衛生サーベイランスデータに関して (Excel 票)

書式を同封しておりますので、こちらも情報を教えていただくと幸いです。

5) 以下の御施設には、ご発表をお願いしたいと思っておりますので、ご準備をお願いいたします。
内容は、抗菌薬の使用状況、微生物サーベイランスの結果、感染制御の取り組みを可能な限りご紹介下さい (特に抗菌薬の使用状況や微生物サーベイランスの結果は加算の要件にも入っておりますので、必ずご紹介ください)。

長崎百合野病院

| | | |
|-----|----------|----------|
| 第1回 | 2016年5月 | 和仁会病院 |
| 第2回 | 2016年7月 | 長崎百合野病院 |
| 第3回 | 2016年9月 | 長崎北病院 |
| 第4回 | 2016年11月 | 長崎県済生会病院 |
| 第5回 | 2017年1月 | 高原中央病院 |
| 第6回 | 2017年3月 | 光晴会病院 |

1) 出席票、3) 耐性菌サーベイランスデータ、4) 手指衛生サーベイランスデータは
7月13日(水)までにご提出いただくと幸いです。資料が多く、また、お忙しい中、大変恐縮ですが、何卒よろしくお願いいたします。

出欠確認返信用紙

送付先：長崎大学病院
感染制御教育センター 田代 将人 宛

FAX：095-819-7766

e-mail：mtashiro@nagasaki-u.ac.jp

平成28年度 第2回感染防止加算対策地域連携合同カンファランス

平成28年7月22日（金）17：00～

ご参加の有無： ご出席 ・ ご欠席

病院名： _____

ご出席者確認リスト

| | |
|--------------------|--------------------|
| 医師・ご氏名 (フリガナ) | 医師・ご氏名 (フリガナ) |
| 看護師・ご氏名 (フリガナ) | 看護師・ご氏名 (フリガナ) |
| 薬剤師・ご氏名 (フリガナ) | 薬剤師・ご氏名 (フリガナ) |
| 検査技師・ご氏名 (フリガナ) | 検査技師・ご氏名 (フリガナ) |

* 本合同カンファランスの出席は上記各職種より1名ずつの参加を求められております。

1ヶ月の間に分離された患者数
 1ヶ月の間に複数回分離された症例は、1名とカウント
 先月以前との重複は問わない
 入院・外来は問わない
 定着・感染は問わない

ご施設名をご記入ください

()

| サーベイランスデータ | 単位 | 2016年5月 | 2016年6月 |
|-------------------------------|----|---------|---------|
| MRSA% (①/①+②) | % | | |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) ① | 人 | | |
| メチシリン感性黄色ブドウ球菌 (MSSA) ② | 人 | | |
| 多剤耐性緑膿菌 (MDRP) | 人 | | |
| 多剤耐性アシネトバクター (MDRA) | 人 | | |
| カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE) 全菌種 | 人 | | |
| CRE- <i>Enterobacter</i> spp. | 人 | | |
| CRE- <i>E.coli</i> | 人 | | |
| CRE- <i>Klebsiella</i> spp. | 人 | | |
| ESBL産生 <i>E.coli</i> | 人 | | |
| ESBL産生 <i>K.oxytoca</i> | 人 | | |
| ESBL産生 <i>K.pneumoniae</i> | 人 | | |
| ESBL産生 <i>P.mirabilis</i> | 人 | | |

感染防止対策加算連携施設 手指衛生サーベイランス記入用

| 2016 | のべ患者数 | 手洗い洗剤 | | | | | アルコール製剤 | | | | |
|------|-------|-------|---------|-------|---------|-------------|---------|---------|-------|---------|-------------|
| | | No | 使用量(ml) | 1回使用量 | 回/患者日 | 合計回数 ①+② | No | 使用量(ml) | 1回使用量 | 回/患者日 | 合計回数 ①+② |
| 5 | | ① | | | #DIV/0! | #DIV/0! | ① | | | #DIV/0! | #DIV/0! |
| | | ② | | | #DIV/0! | | ② | | | #DIV/0! | |
| 6 | | ① | | | #DIV/0! | #DIV/0! | ① | | | #DIV/0! | #DIV/0! |
| | | ② | | | #DIV/0! | | ② | | | #DIV/0! | |

今年度の目標：アルコールによる1患者日あたりの手指消毒回数 回/患者日



目標を決定されたご施設は、記入下さい

※赤枠に該当するデータをご記入下さい(のべ患者数には外来患者は含みません)

※異なる規格の製剤を使用しているケースに応じて、No2の欄を設けていますが、3種類以上の場合は、行を増やしてご記入ください

※このデータはメールに添付、用紙の場合はFAXで感染制御教育センター(095-819-7766)にご返信下さい



感染防止対策に関する教育的アンケート 2016年度 第2回（全6回予定）

- 本アンケートは、新入職者の方々を対象に、感染防止対策に関わる教育も兼ねています。
- 知識を問う設問もありますが、回答時は答えを調べずに、思ったままを回答して下さい。
- 回答は施設の感染対策担当者にお渡し下さい。担当者より長崎大学病院感染制御教育センターへ渡されます。
- 本アンケートは長崎大学病院感染制御教育センターが取りまとめます。
- アンケートの結果は参加いただいた全施設から得られたものをまとめて解析します。
- 施設名・個人名は解析対象には含まれず、回答内容は業務上の評価には一切影響いたしません。
- 本アンケートは、ご自身の自由意思で参加・不参加を決めていただくものであり、不参加の場合でも、業務上の評価には一切影響いたしません。
- 本アンケートは2ヶ月に1回、1年間で計6回実施予定です。アンケートの解説を後日お渡しします。

選択式の回答は、該当箇所のマーク[○]を塗りつぶしてご回答ください。

[○]: 空白マーク [●]: 正しいぬりつぶし [⊘]: 不十分なぬりつぶし

記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。

この用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないように注意してください。

- (1) あなたの職種を教えてください。
- 医師 看護師 看護助手 リハビリ関係 介護士 その他
- (2) あなたの年齢を教えてください。
- 20～29歳 30～39歳 40～49歳 50～59歳 60～69歳 70歳以上
- (3) あなたの性別を教えてください。
- 男性 女性
- (4) 感染症に対する興味の程度を教えてください。
- 興味がある あまり興味はない（考えたことがない）
- (5) あなたの所属病院を教えてください（順不同）。病院附属の施設は、所属している病院名を選択して下さい。
- 長崎大学病院 長崎県五島中央病院 国立病院機構長崎病院 済生会長崎病院 三菱長崎病院
- 長崎県対馬病院 十善会病院 虹が丘病院 長崎北徳州会病院 高原中央病院
- 和仁会病院 長崎県上五島病院 田上病院 長崎百合野病院 小江原中央病院
- 柴田長庚堂病院 長崎みどり病院 泉川病院 長崎北病院
- 光晴会病院 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 公立新小浜病院 三原台病院 日浦病院
- (6) 接触感染対策の指示が出ていない通常の患者に接触した後は、手指消毒していますか？
- いつもしている 時々している あまりしていない 全くしていない
- (7) マスク、手袋、ガウンなどを使いたいと思った時に、すぐにそばにありますか？
- だいたいある 遠くに取りに行くことが多い 意識したことがない

★マークのしかた



- (8) 手袋を着用して患者に接し、その後手袋を外した場合、手は汚染されているでしょうか？
 汚染されている 汚染されていない わからない
- (9) 体液（尿、ドレーン廃液など）が入った容器・バッグを扱う際は、手袋をしていますか？
 いつもしている 時々している あまりしていない 全くしていない それを扱わない
- (10) あなたは採血をする時に、両手に手袋をしていますか？
 いつもしている 時々している あまりしていない 全くしていない 採血はしない
- (11) 手袋をしていると、針刺しをした際に体に入る血液量を減らすことができますか？
 減らせる 減らせない わからない
- (12) 手袋着用後は、患者ごとに手袋を交換していますか？
 いつもしている 時々している あまりしていない 全くしていない
- (13) 手袋を外した後に手指消毒をしていますか？
 いつもしている 時々している あまりしていない 全くしていない
- (14) 手袋使用後に捨てようと思った時、近くに手袋を廃棄できるゴミ箱はありますか？
 ほとんどの場面で近くに
ある 遠くまで捨てに行く
頻度が多い 意識したことがな
かった
- (15) MRSA保菌・感染患者（飛沫飛散なし）に接するときは、自分にマスク着用をしていますか？
 いつもしている 時々している あまりしていない 全くしていない
- (16) インフルエンザ患者に接するときは、自分にマスクを着用していますか？
 いつもしている 時々している あまりしていない 全くしていない
- (17) 肺結核患者の部屋に入室する際は、以下のどのマスク着用が必要でしょうか？
 サージカルマスク N95マスク マスクならなんでも
良い
- (18) 排菌している肺結核患者自身には、以下のどのマスク着用が必要でしょうか？
 サージカルマスク N95マスク マスクならなんでも
良い

お忙しいところ、ご回答頂き、ありがとうございました！！